

平成30年2月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1,469億円（対前年同月比8.3%の減少、比率ベース：16ヵ月ぶりの減少）、輸入総額は820億円（同19.0%の増加、12ヵ月連続の増加）であった。差引額は649億円（同28.9%の減少）の輸出超過で、4ヵ月連続の減少となった。

品目別では、輸出は「原動機」、「がん具」などは増加したものの、「自動車の部分品」、「二輪自動車類」、「プラスチック」などが減少した。

輸入は「医薬品」、「無機化合物」などは減少したものの、「液化天然ガス」、「金属鉱及びくず」、「パルプ」などが増加した。

地域別では、輸出は「アジア」、「EU」が減少、「アメリカ」は増加した。輸入は「アジア」が増加、「EU」、「アメリカ」は減少した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,469億円	▲8.3%	820億円	+19.0%	649億円	▲28.9%
	16ヵ月ぶりの減少		12ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	原動機	180億円	+5.1%	輸 入	増加品目	(1)	液化天然ガス	73億円	+51.6%		
		(2)	がん具	10億円	+64.4%			(2)	金属鉱及びくず	18億円	16倍		
		(3)						(3)	パルプ	35億円	+50.3%		
	減少品目	(1)	自動車の部分品	160億円	▲28.1%		減少品目	(1)	医薬品	6億円	▲66.9%		
		(2)	二輪自動車類	149億円	▲22.2%			(2)	無機化合物	3億円	▲79.2%		
		(3)	プラスチック	42億円	▲26.2%			(3)					
	主要地域増減		アジア、EUが減少、アメリカは増加				主要地域増減		アジアが増加、EU、アメリカは減少				

（参考）ドルレートは、109.26円（前年同月比3.7%、4.14円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
田子の浦港	999百万円	+48.3%	2,130百万円	+16.1%	▲1,131百万円	▲2.5%
	2ヵ月ぶりの増加		3ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	金属鉱及びくず		388百万円	+343.3%	輸 入	増加品目	(1)	パルプ		1,224百万円	+26.5%
		(2)	自動車の部分品		30百万円	全増			(2)	有機化合物		227百万円	全増
		(3)	プラスチック		25百万円	13倍			(3)	魚介類及び同調製品		160百万円	+79.6%
	減少品目	(1)	自動車用等の電気機器		79百万円	▲24.5%		減少品目	(1)	とうもろこし		416百万円	▲40.3%
		(2)	写真用・映画用材料		336百万円	▲6.5%			(2)	金属製品		—	全減
		(3)							(3)				
	主要地域増減		アジアが増加、アメリカ、EUは減少					主要地域増減		アジアが増加、アメリカ、EUは減少			

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
御前崎港	26,444百万円	+20.7%	1,197百万円	▲1.3%	25,247百万円	+22.0%
	16ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の減少			

輸 出				輸 入							
		概 況 品 名		金 額	伸 率			概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	4,981百万円	+115.7%	輸 入	増加品目	(1)	染料・なめし剤及び着色剤	105百万円	+897.4%
		(2)	原動機	2,896百万円	+135.7%			(2)	有機化合物	68百万円	+147.8%
		(3)	金属製品	573百万円	+51.9%			(3)			
	減少品目	(1)	二輪自動車類	950百万円	▲33.1%		減少品目	(1)	鉄鋼	442百万円	▲27.0%
		(2)	自動車	12,099百万円	▲2.5%			(2)	二輪自動車類	—	全減
		(3)						(3)	加工油脂及びろう	3百万円	▲83.1%
	主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少					主要地域増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加			

4. 静岡空港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
静岡空港	—	全減	10百万円	▲13.2%	▲10百万円	+6.8%
	3ヵ月ぶりの実績なし		3ヵ月連続の減少			

				概 況 品 名				金 額		伸 率		
輸 出	増加品目	(1)										
		(2)										
		(3)										
	減少品目	(1)	原料別製品（金属製品）		—		全減					
		(2)	電気回路等の機器		—		全減					
		(3)										
	主要地域増減		アジアが全減									
	輸 入	増加品目	(1)	原料別製品（金属製品）		1百万円		全増				
(2)												
(3)												
減少品目		(1)	植物性原材料		8百万円		▲25.5%					
		(2)										
		(3)										
主要地域増減		アジアが減少										